

霞ヶ浦聾学校、保健室へようこそ



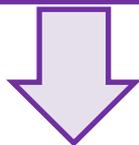
今年度の学校保健目標

- 自ら健康・安全に生活するための自己管理能力を育てます。



今年度の重点目標

- 幼児児童生徒が主体的に継続的に望ましい生活習慣、衛生習慣を身に付ける力を育てます。
- 幼児児童生徒の発達段階に応じて、生命を大切にする考えや自分や相手、一人一人を尊重する態度を育てます。



具体的な方策

- 日頃から、望ましい生活習慣を身に付けることが、将来の健康にもつながっていくことが分かり、自分から続けていく力を育てます。
 - ・ 小中学部においては、健康手帳を活用し、定期的に衛生習慣、基本的生活習慣が身に付いているかを確認しています。
 - ・ ほけんだよりや掲示物、ブログを活用し、望ましい基本的生活習慣や衛生習慣の理解を促しています。
 - ・ 学校歯科医による親子歯みがき指導や児童保健委員による歯科衛生のポスター作りなどを行い、歯の衛生を通して、衛生習慣への関心を高めます。
 - ・ ICT を活用した手洗い指導を行います。
- 発達段階に応じて、生命を大切にする考えや自分や相手、一人一人を尊重する態度を育てます。
 - ・ 幼稚部から中学部まで発達段階に合わせた「いのちの安全教育」を行います。
 - ・ 中学部はがん教育や薬物乱用防止教室で外部講師や情報発信番組を活用し、自己理解や他者理解を促します。
 - ・ 小学部1年生以上は、毎朝、ICT を活用した健康観察を行い、自分の健康状況を客観的に捉えられる場にします。



親子歯みがき指導での様子



牛久警察署員による薬物乱用防止教室